

日本の再エネ電力市場活性化のカギは  
～欧米企業の取組から学ぶ～

一財) 日本エネルギー経済研究所・一財) 日欧産業協力センター  
第2回 ジョイント・ウェビナー

一財) 日本エネルギー経済研究所と一財) 日欧産業協力センターは、今年7月9日の第1回ジョイント・ウェビナーで、EU主要国の電力会社3社をお招きし、主に発電側からみた再エネ電力ビジネスの新潮流をご紹介しましたが、今回は電力市場や契約形態等需要サイドにスポットを当て下記要領にてウェビナーを開催いたします。

日本の再エネ電力の普及は、2012年以来固定価格買取制度（FIT）を通して進められてきましたが、2022年度からFIP (Feed-In-Premium) という市場連動型の価格差補給制度に移行します。また、2018年から電力の非化石価値を証書化して取引する非化石価値取引市場が始まりましたが、本年度からその制度が改革され、より多くの安価な非化石価値の取引拡大が期待されています。

これらの制度改革は、RE100等ネットゼロの取組にコミットする電力の最終需要家の要望を踏まえておこなわれます。併せて、オンサイト、オフサイトのコーポレートPPAの取組も広がりつつあります。欧米では既に再エネ電源を主力とする市場制度が整備され、多くのプレーヤーがネットゼロの電力を普及させる様々な事業を展開しています。

こうした状況を踏まえ、今回は、日本の再エネ電力市場活性化に向けた制度動向と欧米企業の取組をご紹介し、2050年カーボンニュートラルに向けた再エネ発電の道筋を探ります。

記

1. 日時：

2021年11月19日（金）17：00～18：30 東京（9：00～10：30 ブラッセル）

\*Q&A/ディスカッションの内容によって終了時間が延長されることがあります。

2. 使用言語：

英語および日本語（同時通訳付）

3. プログラム :

17 : 00 ~ ( 9 : 00 ~ ) 開会挨拶

- ・ [一財\) 日本エネルギー経済研究所](#) 理事長 寺澤 達也

17 : 00 ~ 18 : 00 ( 9 : 00 ~ 10 : 00 ) プレゼンテーション

- ・ [資源エネルギー庁](#) 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギー課長 能村 幸輝氏
- ・ [資源エネルギー庁](#) 電力・ガス事業部 電力基盤整備課長 小川 要氏
- ・ [X-ELI0 Japan\(株\)](#) 取締役社長 日本・アジア カントリーマネージャー 磯井 俊昭氏
- ・ [\(株\)ZECPOWER](#) 取締役 Matthias ROTH 氏
- ・ [Amazon Web Services \(AWS\)](#) Head, Energy and Environment Policy, Asia-Pacific & Japan, Ken HAIG 氏

18 : 00 ~ 18 : 30 ( 10 : 00 ~ 10 : 30 ) Q&A/ディスカッション

- ・ モデレーター : [一財\) 日本エネルギー経済研究所](#) 理事 工藤 拓毅

18 : 30 ~ ( 10 : 30 ~ ) 閉会挨拶

- ・ [一財\) 日欧産業協力センター](#) 日本側専務理事 田辺 靖雄

4. 参加料 :

無料

5. 参加登録 :

本ウェビナーは ZOOM で実施いたします。参加登録はこの [ZOOM 参加登録リンク](#) からお願いいたします。

6. Q & A:

ウェビナー中のご質問は、視聴される ZOOM 画面の Q&A 欄からご入力いただけますが、時間等との関係からお受けできない場合もございますのでご了承ください。なお、予めの質問もお受けいたしますので、ZOOM 参加登録の際、質問/コメント欄にご記入ください。

以上